

経営課題の解決や企業成長に向けて、副業人材*1を活用しませんか？

中小企業庁委託事業・地域中小企業人材確保支援等事業*2

1

湖西市副業・兼業人材活用支援ネットワーク

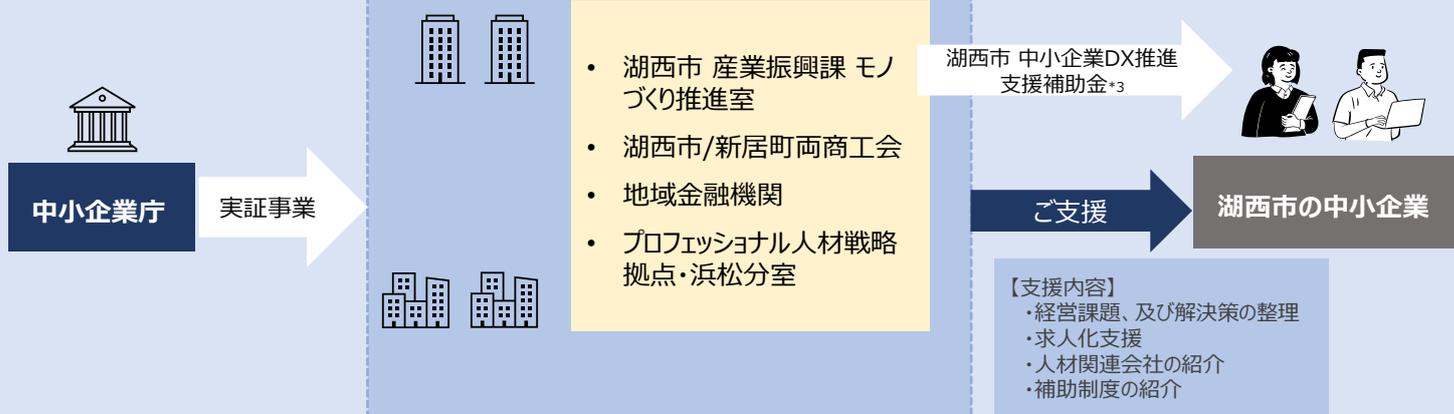
湖西市副業・兼業人材活用支援ネットワークは、中小企業庁委託事業の一環で、湖西市内の中小企業へ副業・兼業人材活用の支援を進めています。

湖西市をはじめとし、湖西市・新居町両商工会および地域金融機関(浜松いわた信用金庫/遠州信用金庫/蒲郡信用金庫/豊橋信用金庫)等で構成しています。

副業・兼業人材の活用にあたり、湖西市中小企業DX推進支援補助金*3を活用可能です。

湖西市副業・兼業人材活用支援ネットワーク

湖西市副業・兼業人材活用支援ネットワーク
～地域の支援期間が連携し、経営課題の整理から、求人化支援、人材関連会社、補助制度の紹介など、一貫して支援



2 副業・兼業人材の活用メリット

経営課題を解決したり、新しい取組みに着手する際に、副業・兼業人材は頼れるパートナーになります。

新しい取組みや変革に着手する際の課題

(新規事業開発、デジタル化、顧客・販路開拓など)

社内に知見や経験を持った人材がない

既存の体制から
人員や工数捻出が
難しい

正規雇用では
コスト負担が大きい

湖西市の中小企業

副業・兼業人材の活用のメリット

- ✓ 大企業で培った先進的な専門性や知見が活用可能
- ✓ 柔軟なコスト負担や活用期間が設定可能
- ✓ ネットワークを活用した幅広い人材を活用可能
- ✓ 採用までのプロセスが簡略化することで迅速な対応が可能

*1:本取組での副業・兼業人材とは…

大企業勤務などの本業を持ちながら、職務や期間を限定して地域企業の経営者や新たな取組み(新規事業やデジタル化、顧客・販路開拓など)の伴走役として活躍を志向する個人を指します。

*2:「中小企業庁委託事業・地域中小企業人材確保支援等事業」について…

本事業は、令和5年度中小企業庁より委託され、地域の経営支援機関による支援によって地域中小企業の中核人材確保や成長が促進されることを目指し、地域経営支援機関の間での連携や、支援の担い手づくり(支援能力の向上)を促進する実証を行っています。

*3:「湖西市中小企業DX推進支援補助金」について…

湖西市に事業所を有する中小事業者を対象に、生産性向上を目的としたデジタル技術の導入に関する事業に係る経費の最大20万円(1/2までを補助)を支援・副業兼業人材活用にあたっては最大10万円(割合の制限無し)を支援する湖西市の補助金です。詳細は、「湖西市中小企業DX推進支援補助金」ちらしをご覧ください。

3 副業・兼業人材活用事例

■ 副業・兼業人材活用事例

事例	業界	課題	結果
事例 1	製造業	【製造業務のデジタル化】 製品を製造する過程で蓄積したプログラムの管理が属人化しており、プログラムの検索や再活用に多大な時間がかかっている。	<ul style="list-style-type: none"> 副業・兼業人材の活用 プログラム検索ツールを開発し、検索にかかる時間等のコストを削減 検索ツール導入後のメンテナンスツールも開発し、自社社員が対応できるようになった
事例 2	観光業	【販路開拓(サイト構築)】 コロナ禍でターゲットを団体客から個人客へシフトしたことにより、予約サイト(OAT)の導入が必要になった。	<ul style="list-style-type: none"> 副業・兼業人材の採用 自社募集サイト構築や大手旅行予約ウェブサイトへの掲載などOAT導入に成功 次ステップとして業務改善 (ITツール導入) も検討

■ 副業・兼業人材を活用する事業者の声



人件費を固定費化しないので、新規事業の立ち上げには有効だった。また、既存社員の意識改革や生産性向上にも繋がった。



副業人材の活用を検討する中で課題が整理され、課題の優先順位が明確になった。

4 よくある質問

■ 副業・兼業人材活用の際のご質問

契約形態は？	業務委託契約が基本です。
期間はどの程度か？	契約により、1か月程度から可能です。標準的に3か月単位程度にて検討が計画されます。
関与頻度はどれくらいか？	週に1回、月4回（平日業務後、休日）程度が標準的です。
人材活用コストはいくらか？	人材や関与時間により月数万円～数十万円と幅があります。
情報管理対策はどうすればよいか？	秘密保持契約（NDA）などを適宜、締結します。

■ 湖西市副業・兼業人材活用支援ネットワークの支援に関するご質問

相談方法は？	オンラインまたは直接ご訪問をさせていただきます。
支援の流れは？	支援の流れは下記、「マッチングまでの支援フロー」を参照ください。
支援に係る費用は？	中小企業庁の委託事業のため、費用は掛かりません。 ※人材関連会社を活用する際は、別途、費用がかかる場合あり。

■ マッチングまでの支援フロー（例）

